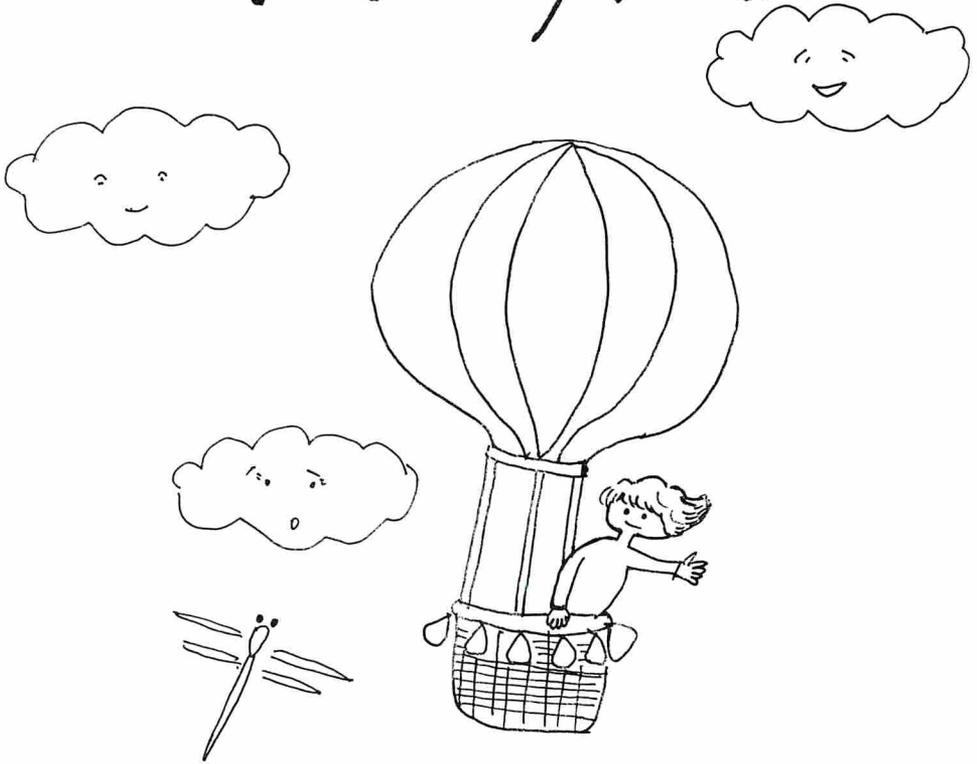


第 12 号

# 朋友

1992.HOYU



I-14 小松惠子



佼成看護専門学校同窓会

# 「先生、お世話になりました」

今年4人の先生方が退職されました  
その4人の先生方から私達へのメッセージをいただきました

## 山崎磨珊先生

学校を退職し、はや半年。数々の楽しい思い出を有難うございました。

「働く」という字をわけると、人と動くであり、更に分解すると人・重・力で、何らかの目的に対し、重点的に力を注ぐことだと言われます。私は、余暇時間を利用し今迄、出来なかつたことを重点的に、集中的に力を注いでいます。

プライマリー・ナーシング(患者さん一人を入院から退院迄、責任をもち受持つことでしたネ)を行っている病院はナースの定着率がよく、やめたくないと言っていると聞きます。自分の考え・方針・判断で自分の働きを大きく膨らませていくことが、いかに満足度が多いかが、わかります。

自分のおかれている場での働きを充実させること。そして、又おめにかゝれるのを、楽しみに。

## 今井俊子先生

同窓会の皆様、お元気でいらっしゃいますか。私は、今年の三月をもって、佼成看護専門学校の玄関を出ました。二十一期生が卒業した後です。卒業式は感慨深いものでした。この卒業式は私の卒業式でもあったのですから。

私が就職したのは二十年前で、その頃は佼成看護学院の名称でした。I科1期生が三年生で卒業寸前、最後の追い込み時期です。あどけなさや大人びたものが混じり合った学生と、内科病棟で過ごした日々は、楽しい思い出です。あの頃は廊下の隅、エレベーターの前で、カンファレンスをしていました。II科生もいらっしやいましたので、七月にも卒業式が有りました。

卒業は新しい門出です。時の流れに逆らうことなく、学問と人格形成への積み重ねの証とともに、新しい道を切り開いて進む。なんと力強い事でしょう。佼成で過ごした歳月は、

私を成人にしてくれました。溜めたエネルギーをもって、今、新たな場所で三年生と共に、実習をしています。

偶然でしょうか。また内科病棟の、廊下の隅のエレベーターの前です。ただ違うのは、私の頭がすこし白くなったことです。でもこりずに、初めからやり直しています。皆様安心して下さい。私は元気です。

## 梅津淑子先生

皆様こんにちは。お元気ですか。

私は今、大変あわただしくして居ます。といいますのは、急に転居が決まったからです。転居先は、おだやかな海辺の町、千葉県袖ヶ浦市のぞみ野一二四一です。お近くにおいでの際は、お立寄り下さいませ。そのようなわけで、これで失礼をいたします。

## 春藤倭子先生

今日からキャンプ、今ほどの辺りであろう。どうぞ一人一人が稔り多いようにと常より心を込めた御供養を終えこの原稿の下書きを始めた。想い出が目にも止まらぬ早さで通り過ぎ、時計の長針は何回転したであろう。

ピンポンの音で出てみたら同窓会からの贈り物だった。それは檜材の文箱で、黒地にしたら桜が見事に描かれている。植物染料を用いた木のローケツとのこと、それは素晴らしく、できる事なら皆様にお目通しいただきたい。思えば木造校舎で始まり、パトカーの先導で校旗を先頭に学生、職員が堂々と少し恥かしく行進して引越をした。

今年21期生の卒業で一、〇八一名が巣立った。賀状などで子供さんの写真をよく頂くが、二代目さんの入学も間近であろう。しみじみと時の重みと一人一人の存在意義を思う。

一億数千万の中の千余名、共に学び、泣き、笑い頑張った仲間達、何物にも替え難い絆、21年目を迎え、社会的にも一人前だ。共に扶け合い、豊かに清く、更に飛躍を祈念する。

## 「新教務部長あいさつ」



高木タカ子先生

同窓生の皆様今日は、それぞれの場で一杯活躍の事と思います。会年は、山崎・春藤・梅津・今井、各歴史を作られた先生が退職され、太田・広門・大竹、各先生が就任されました。人生とは不思議なもので、私はいがけなく看護学校に異動になりました。まだまだ新米でわからないことも多い現在ですが、先生らしくなるころには停年を迎えるのできっと八方破れの教師で終るかもしれません。

私は卒業生がたくさん訪れる学校を見て育ってきたので、そんな学校がよいなと思っています。卒業して抱えている現場の問題解決に役立たなくとも、皆様がどんな事に悩み、どんな活躍をしているのか、後輩にはこんなことが大切だとか活をしてほしいと思います。近くは佼成病院、地方の方も東京においででの折には、なつかしいお顔を見せて下さい。お待ちしております。

## 「新任教師紹介」



太田博子先生

病院から看護学校に移り、またたく間に一学期が過ぎてしまいました。自分自身が約二十年前に学んだ看護の基礎教育の場に、このような形でもどるとは夢にも思いませんでした。さらに驚ろいた事は、教育内容自体は約二十年前とあまり変化していない事、それに比べ現代の学生気質の想像を越えた実体でした。

平成二年からの新カリでの教育が始まった今、新たな気持ちで、自分自身の今までの看護の振り返りのつもりで取り組んでいきたいと思う今日この頃です。学生達に少しでも看護のおもしろさ、手答えを知ってもらいたいと感じます。



広門三千子先生

同窓生の皆様には、お元気で過ごして

と思います。

私こと、この春、佼成看護専門学校に勤務移動を命じられました。7月には、早速、那須甲子の『教育キャンプ』に参加しました。学生のパワーに触れ、楽しく一時を過ごしました。授業や、行事の中で学生の若さに刺激され、新たな発見をする毎日です。皆様、今後共よろしく御指導お願いいたします。



## 大竹葉子先生

月日のたつのは早いもので、私が佼成看護専門学校を卒業してから12年がたちました。また、病院から移動して、またたく間に一学期が終了しました。私が母校で教師をさせていただくとは、夢にも思っていないませんでした。何もかもが始めてのことばかりで、右往左往して、諸先生方に助けていただいております。自信のあるのは体力ばかりの未熟な私ではありますが、今後ともご指導のほど、お願い致します。



## 高野美樹先生

同窓会の皆様、今日は。第十三回卒業生の高野です。母校であるこの学校に教員として勤務しましたのは、丁度二年前の九月です。教員生活はともエキサイティングです。学生と一緒に笑ったり泣いたり、喜んで怒ったり、感動したり、毎日様々な事と奮闘し共に学び合っています。想像以上に体力や気力が必要です。体力だけは自信がある私ですが、今後とも頑張りたいと思います。

## 「同窓生だより」

よみがえらせてみませんか

あなたのユニホーム

I科13期 川崎 久子

皆さんは学生時代の実習服をどうしていますか。学生時代の思い出のいっぱい詰った実習服は捨てることもできず、箱にしまったままの人も多いのではないかと思います。私もそのひとりで、今までずっと大事にしましたままでした。「しかし、あんなに可愛い実習服をしまったままでほもったくない。もう一度身につけてみたい」と考え、思いき

ってリフォームしてみましたので、皆さんの参考にしていただけたらと思います。紹介します。まず、ピンクのワンピースは、エプロンドレスに作り直してみました。作成にあたってはできるだけ原型を生かし、布を有効に使えるよう考えました。前掛け部分は、ワンピースのスカート部分を前、後ろにして使用、ポケット部分は袖の折り返しをそのまま活用しています。胸当て部分は後身ごろを使い、リボンやフリルは、もう一枚のワンピースのスカートや身ごろから裁断し、贅沢な布使いにしてみました。

出来上がりは写真のとおりです。家事が楽しくなりそうなエプロンドレスにすることができました。

次回は、マントについてもリフォームしてみましたので、お楽しみに。!



# 「比べてみよう、寮生活」

寮の中の生活も、少しずつ変わってきています。まだ、同じこともたくさんあると思います。



14期生 谷本明美

15期生 角南純子

角南：寮に入ってから、びっくりしたのは、

点呼でした。まるで軍隊方式に自分の名前を○南○子、と報告するのよね。

谷本：夜中に寮全体の電気を元から切られてしまうので、真暗の中、懐中電灯を照らして、おしゃべりや、お菓子を食べたり。

角南：食べると言えば、その日の食事当番が残ったおかずを持って来てくれて、その頃は明けても暮れても食べていましたね。

谷本：冷蔵庫は各部屋になくて、各階に一台ありました。時々、冷蔵庫に入れてあったパンや、プリンとかがなくなってしまう大騒ぎしたこともありました。

角南：月一回、学寮視察があって校長先生も一緒に見えるので、その日だけは、念入りに掃除したり、ポスター外したり、と忙がしかったですね。

○○ 思い出話は、つきないようです。○○

22期生

高澤和枝

箭子和美

現在117名の寮生がいます。部屋数は38あり、一部屋3〜4名ずつ住んでいます。

それぞれの部屋は、家具の配置を変えたり、ジュタンを敷いたりして、生活しやすいように工夫を凝らしており個性的です。窓のカーテンは、去年まで白地でしたが、今年から各階ごとに模様や色を分けて下さいました。道路から部屋のカーテンを見ても、部屋の中から見ても、奮闘気が大分女性の部屋らしく明るくなりました。また、各階に2台ずつあった大きな冷蔵庫が、各部屋に1台ずつになり、大変重宝しています。

年が立つにつれ、大切に使用していても物は古くなってしまいます。寮内も新しい物に変わっていきませんが、先輩方が残して下さった伝統は大切に守っていきたいと思います。

集団生活をしていると、色々問題は出てきますが、困った時は友達と助け合い、励ましながら、毎日を楽しく過しています。

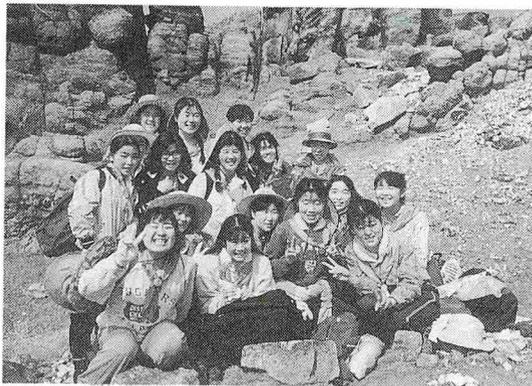


# 在校生近況報告



先日、初めての教育キャンプがありました。普段の生活とは全く違う大自然の中での生活はとても大変なものでした。でも、辛かった登山や煙と灰の中で作ったごはん、大キャンプファイヤーでの各班のスタンプ、よく走り回ったオリエンテーリング、みんないい思い出になりました。そして、キャンプで学んだ多くのことを大切に、今後、一回りも二回りも大きく成長できるよう努力していきたいと思っています。

1年 稲垣 澄恵



二年生になり、はや三ヶ月が過ぎました。一年生の頃は、基礎知識や技術を学び、今では症例の看護計画などを学んでいます。これらの授業をまぐろしいスケジュールでこなす授業が終わる度にテストをし、その結果で私達の理解度を知らない所は補ってゆきます。また私達23期生は、明朗活発で、少々うるさいクラスです。「協調性を高める」「団結力を深める」という目標をたて、この目標を各自で到達させるように日々努力しています。

2年 榎木恵美子



四月から臨床実習が始まり忙しい毎日を送っています。

病棟での実習は楽しいことばかりではなく、時には辛く悲しいこともあります。そんな時もみんな励まし合い協力し合っています。

22期生は、通学生が多く、連絡や情報の交換がうまくいかないこともあります。みななが一つの目標に向かって頑張っています。22期生のいざというときの底力はかなりのものだと思っています。これからも互いに励まし競い合いたいと思います。

22期生一同

# 21期生の紹介



## 第21回 記念歌

卒業してから早くも数ヶ月が過ぎ、病棟の

雰囲気や流れにもやっと慣れ、看護婦としての

責任の重さを痛感する毎日を送っています。

私たち21期生は、やる気・根気・元気をモ

ットーに、さらに今後ただ仕事がこなせるだ

けではなく、患者さんの話に耳を傾けること

のできる看護婦を目指して、頑張っていきた

いと思っています。

まだまだ未熟な私たちですが、見捨てず、

見放さず、見守ってください。

よろしく願います。

小杉育英子

内田 千景

作詞 坂崎 友紀  
濱崎 未央  
作曲 嶋田 聡子

一、心に誓う 看とりの道を

歩んで行こう 仲間と共に

三年の月日 想いをこめて

我らの倭成 学舎で

二、白衣に誓う 真の道を

進んで行こう 明日のために

病める心に キャンドルともす

尊い命を守るため

平成3年度収支決算報告書 (H.3.4~H.4.3)

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	2,159,839	経費	214,059
同窓会費	534,660	通信費	48,855
21期生卒業時	84,000	印刷費	80,000
23期生入学時	78,000	慶弔見舞金	48,100
O B	372,660	委員会運営費	7,160
預金利息	6,179	御礼・御歳暮	14,420
		雑費	514
		事務処理バイト料	15,000
		次期繰越金	2,486,619
		銀行預金	1,145,420
		郵便預金	1,069,120
		現金手持有高	272,079
合計	2,700,678	合計	2,700,678

毎回、会費納入に際しましては、皆様の御協力を頂いており、感謝申し上げます。集めさせて頂いた会費を、できるだけ会員の皆様に還元できるような使い方をさせて頂きたいと、常々、考えております。是非、皆様の御意見、御要望をお聞かせ下さい。つきましては、今回も「払込通知票」を同封しましたので、記載されている金額を、お近くの郵便局に御支払い下さる様、お願い致します。また、住所変更、改姓などがありましたら、通信欄に御記入下さる様、重ねてお願い致します。

## 同窓会会計報告

## 役員名簿

II 科	I 科
21 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1 期期期期期期期期期期期 生生生生生生生生	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 期期期期期期期期期期期 生生生生生生生生生生
氏名 (旧姓)	氏名 (旧姓)
小見道子 (近藤) 中山絹枝 (山本) 矢部美智子 島みどり (刈田) 香水好江 大塚早智子 (遠藤) 川澄弘江 小川加代子 稲垣由美子 (鷲尾) 長壁きみえ 大石恵美 大矢和子 朝妻晴美 山口悦子 井上幸江 大森ケイ子 岡田千明 (相田) 新井里枝子	細谷恵美子 (神田) 今西潤子 (日浦) 篠原夏子 (小沢) 荻原美千代 (川上) 齊藤真理子 (鶴園) 齊藤陽子 遠藤裕子 (南野) 塚田陽子 (須藤) 瀬戸口恭子 (神沢) 日比昌子 (関) 山田郁代 (松岡) 熊木美智子 (渡辺) 白石りつ子 (新津) 田中祐子 (山谷) 水谷友子 (池田) 角谷恵子 (金谷) 鈴木結加里 (恒松) 南雲利江 田村美子 (佐藤) 石井真弓 堀越佳子 金子みどり 松崎美香 (松田) 齊藤幸美 与那覇由美 (軽部) 牧野学美 中村まゆみ 河合貴美代 近藤貴美 菊地悦子 (染谷) 大島由里 金石光世 久野洋子 (小島) 村上直美 常泉香奈江 館野知津子 服部美千代 春木千穂 田中泉 小杉育英子 内田千景

会長 (I-1) 浜田みどり (山下)  
副会長 (I-1) 鳥海優子 (小野)  
書記 (I-15) 河合貴美代  
書記 (I-18) 高橋晴美  
会計 (I-4) 遠藤裕子 (南野)  
会計 (I-12) 松崎美香 (松田)  
会計監査 (I-5) 小林ひろこ  
(II-6) 稲垣由美子 (鷲尾)  
クラス委員 (報告してはもらっていません)

## 同窓会活動報告

- 4月 23期生入学式 会長祝辞 花束贈呈  
同窓会説明会 副会長
  - 5月 定例役員会 (顔合せ年度計画)
  - 11月 定例役員会 (報告、朋友発送他)
  - 23期生戴帽式 副会長祝辞 花束贈呈
  - 3月 21期生卒業式 会長祝辞 花束贈呈
- ※住所録の発送は来年になります。

## 編集後記

同窓会誌朋友12号を、皆様のご協力により無事完成することができました。退職された先生方の顔ぶれを見ましても、校成看護専門学校には、長い歴史が刻まれていることを感ぜずにはいられません。私達卒業生も質の高い看護婦の卵達を送り出せるように協力しなければと新めて思いました。

次回には、先日催した「コスモスの会」の様子も、報告できるのではないかと思いますので、お楽しみに！

- I科9期生 大竹 葉子
- II科9期生 大森ケイ子
- I科19期生 館野知津子

(同窓会事務局)

〒166 東京都杉並区和田一―三―十四  
校成看護専門学校同窓会事務局